

令和5年1月10日



小田中だより

尼崎市長洲中通1-10-1

尼崎市立小田中学校

校長 重信 親秀

校訓 自主 自愛 至誠

<http://www.ama-net.ed.jp/school/j07/>

新年あけまして おめでとうございます

新年あけましておめでとうございます。昨年は、少しずつではありますが、本校の教育活動もできるだけコロナ前の状況に戻そうと努めてまいりました。保護者の皆様にはご理解・ご協力をいただきありがとうございました。

昨年の学校だよりも書きましたが、私自身スポーツを見るのが好きなので、今年のお正月もサッカー・ラグビー・アメリカンフットボール・駅伝とスポーツ番組をずっと見ていました。1つのことに取り組み打ち込んでいる姿を見るのがとても羨ましくもあり、楽しくもあります。また、その打ち込んでいる姿を見ながら、自分自身も一生懸命していた頃を懐かしく思いながら見ていました。

昨年の11月から12月にかけて、カタールでサッカーのワールドカップが開催されました。日本代表選手の活躍もまだまだ記憶に新しいかと思えます。本校の卒業生である堂安選手の活躍も素晴らしかったです。校内を回っている時に、生徒の皆さんと日本の試合について話したりすることがあり、それも私にとって楽しいひと時となりました。今回の大会において、森保監督がインタビューや会見で話していた言葉の中に、「いい準備をしよう。」「そして、新しい景色を見よう。」という言葉がありました。私の中で、この二つの言葉がとても印象に残っています。ワールドカップベスト8進出という明確な目標(新しい景色)を持ち、それに向けて綿密に計画を立て、そして、地道に努力を積み重ねていく(いい準備)という意味だと思えます。この言葉は、サッカーだけでなく、誰しもの生き方に通ずる言葉だと思えました。例え結果が出なくても、「いい準備をしたこと」は、事実として残り、きっと次に繋がり、成長の糧となります。

兎年は、芽を出した植物が成長していき茎や葉が大きくなる時期で、目に見えて大きく成長する年だと言われています。小田中の皆さんにとって、「いい準備をし」「兎のように大きく飛び跳ね」そして、「新しい景色が見られるよう」飛躍の一年となって欲しいと思っています。

2022年に感謝しまくりますツリー

昨年末、生徒会の人たちの企画で友達に感謝を伝えるメッセージを書き、それをツリーに見立てた模造紙に貼っていくという企画です。たくさんの人たちがメッセージを書いて

くれて放課後に生徒会の人たちが一生懸命貼ってくれました。大きなツリーが1本、小さなツリーが2本出来上がりました。学校を回っている時に、見るたびにメッセージが増えていったのでツリーを見るのがとても楽しみでした。学校生活の中でお互いが認め合い、そして、支え合い・励まし合っている姿が目に見え、とても微笑ましかったです。



【感謝しまくりますツリー】

今後の予定

10日(火)	始業式・委嘱式	17日(火)	中央・専門委員会
12日(木)	1・2年学力調査	28日(土)	オープンスクール、百人一首大会
16日(月)	防災訓練		新入生説明会

表彰・成績（敬称略）

- 野球部
令和4年度1年生軟式野球大会 準優勝 小田中学校Aチーム
- 陸上部
 - ・令和4年度尼崎市中学校新人大会 第32回陸上競技大会
 - 男子三段跳び第2位 葉山洸千代 男子走り高跳び第3位 葛原 彬
 - 女子100m第2位 東前 咲 女子走り幅跳び第2位 森下友愛
 - 女子円盤投げ第2位 前田栄愛
 - ・第64回尼崎市陸上競技選手権大会
 - 女子走り幅跳び第1位 森下友愛 女子円盤投げ第1位 前田栄愛
 - 女子4×100m第3位 山川佳奈子・柳生葵衣・森下友愛・東前咲
- 男子硬式テニス部 新人戦近畿大会出場
- 令和4年度兵庫県読書感想文コンクール
兵庫県学校図書館協議会長賞 水島唯花
- 令和4年度中学生の税についての作文
尼崎納税貯蓄組合連合会会長賞 武田梓未
- 第41回全国中学生人権作文コンテスト兵庫県大会
入選 金子心結 武田梓未
- 令和4年度青少年健全育成・非行防止標語
入選 平野陽香 寺本愛香
努力賞 平田菜々美